

第3

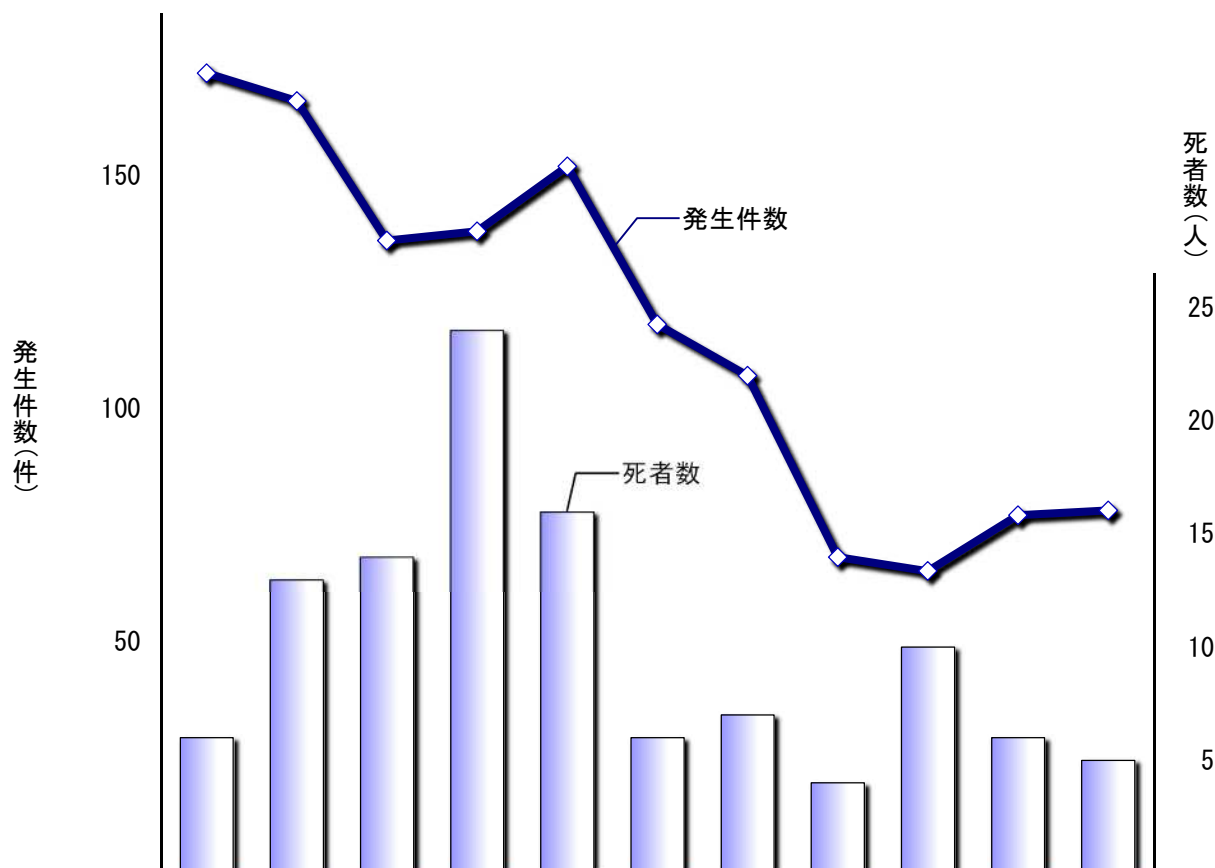
飲酒運転による交通事故

1 推移(平成25年～令和5年)

発生件数は減少傾向で推移し、令和3年に統計資料の残る昭和42年以降で最少となりましたが、令和4年から2年連続で増加しました。

死者数は増減を繰り返して推移、令和4年から2年連続で減少しました。

令和5年の死者数全国順位は、ワースト第6位でした。



	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
発生件数	172	166	136	138	152	118	107	68	65	77	78
構成率	1.3%	1.3%	1.2%	1.3%	1.6%	1.4%	1.4%	1.1%	1.1%	1.2%	1.2%
うち死亡	6	13	13	21	16	6	6	4	10	5	5
構成率	3.7%	10.1%	9.6%	14.4%	11.4%	4.9%	5.7%	4.8%	12.7%	5.7%	5.4%
死者数	6	13	14	24	16	6	7	4	10	6	5
構成率	3.7%	9.8%	10.0%	16.0%	11.2%	4.9%	6.5%	4.8%	12.5%	6.6%	5.4%
ワースト順位	13位	3位	2位	1位	1位	8位	6位	12位	1位	5位	6位
負傷者数	237	254	182	193	216	171	152	89	82	99	107
構成率	1.4%	1.5%	1.2%	1.4%	1.7%	1.6%	1.6%	1.2%	1.1%	1.3%	1.4%

※1 「発生件数」は、身体に酒気を帯びた状態で原付以上の車両を運転していた者が、第1当事者となった交通事故の件数で、「死亡」は死亡事故件数で内数である。

2 「死(負傷)者数」は、前記交通事故による全ての死(負傷)者数をいい、飲酒運転者本人の死傷を含む。

3 「構成率」は、全交通事故(発生件数、死亡事故件数、死者数、負傷者数)に占める割合である。

4 飲酒運転の罰則強化等を含む改正道交法施行は、平成14年6月、平成19年9月、平成21年6月の計3回である。

5 飲酒運転による死者数の全国ワースト第1位は、過去9回(平成3年、5年、7年、9年、10年、11年、28年、29年、令和3年)で、都道府県別の統計資料は、平成2年以降現存している。

2 月別

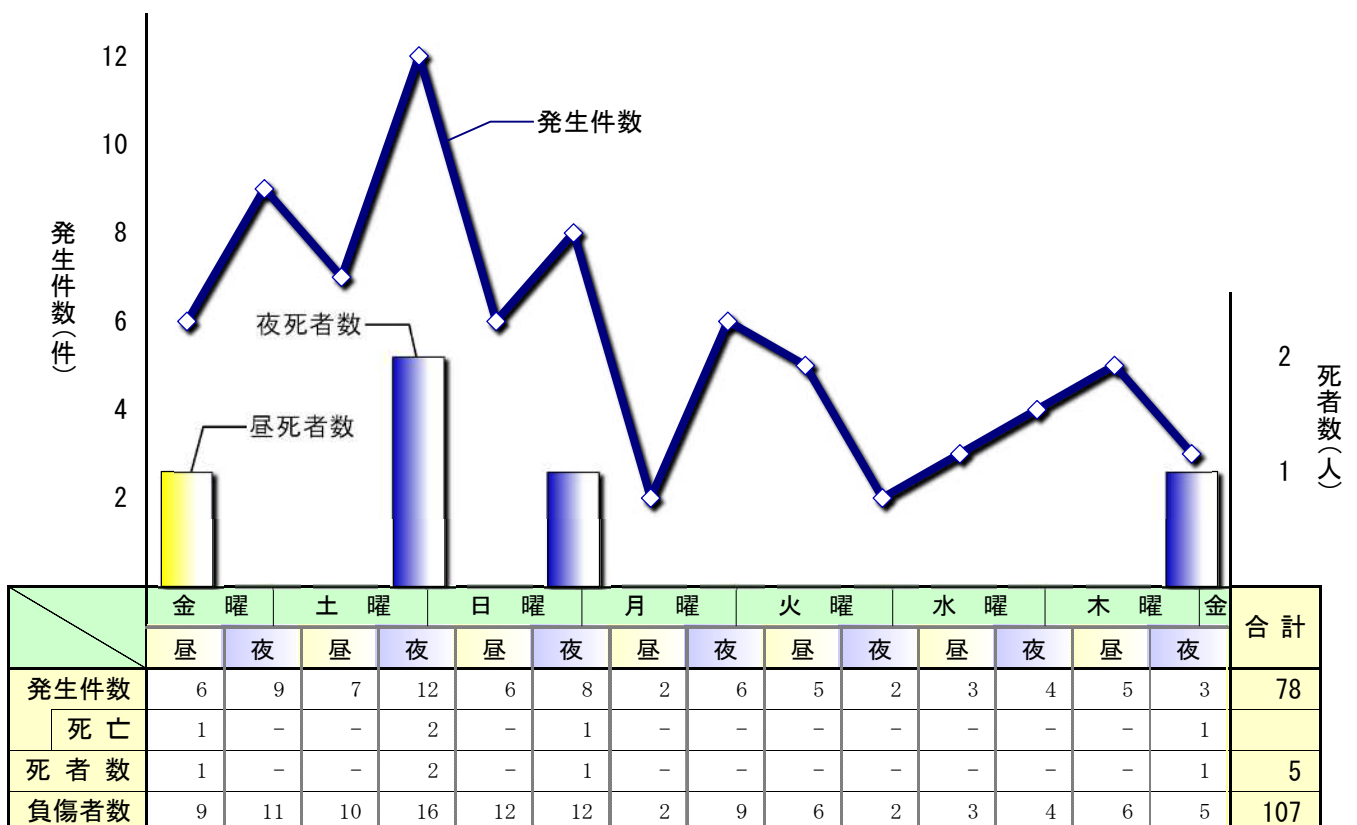
発生件数は「8月」(12件)が最も多く、次いで「2月」「9月」(各9件)となっています。
 死者数は「2月」「9月」(各2人)が最も多くなっています。



※1「死亡」は死亡事故件数で、発生件数の内数である。2月区分は計上月による。

3 曜日・昼夜別

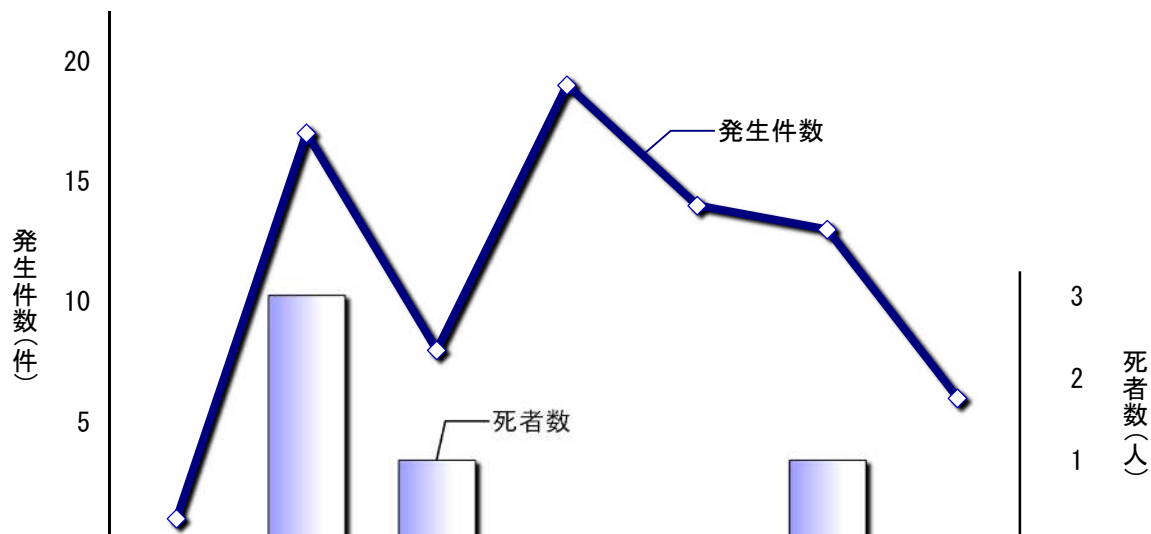
発生件数は「土曜から日曜にかけての夜」が最も多く、次いで「金曜から土曜にかけての夜」となっています。
 死者数は「土曜から日曜にかけての夜」(2人)が最も多くなっています。



※ 昼夜の区分は、日の出、日没時刻を基準とした。

4 第1当事者の年齢層別

発生件数は「40歳代」(19件)が最も多く、次いで「20歳代」(17件)となっています。
 死者数は「20歳代」(3人)が最も多くなっています。

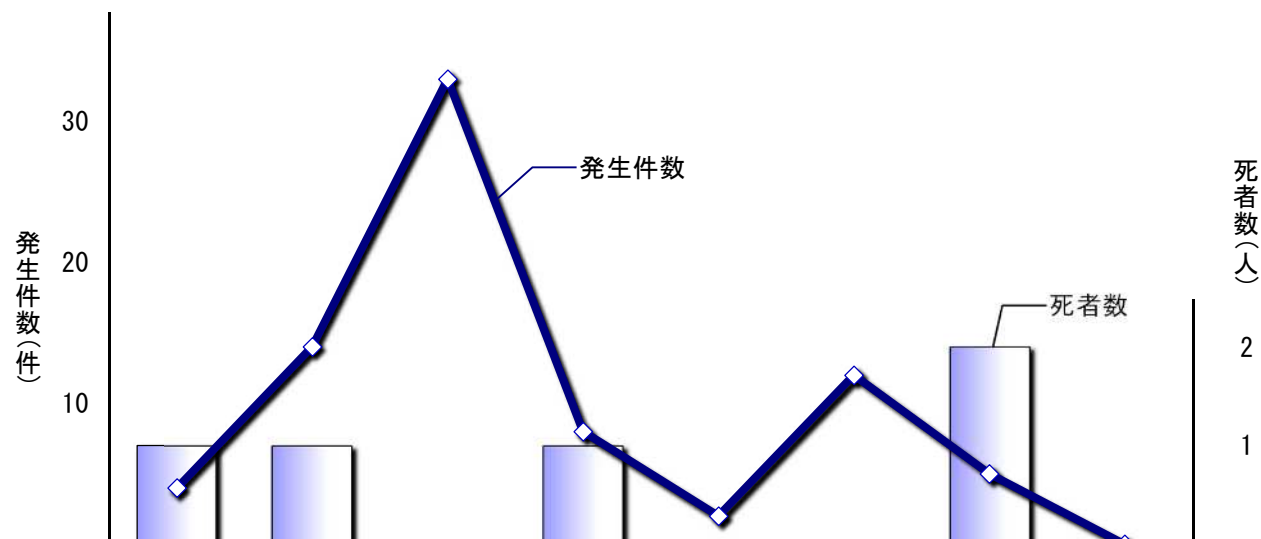


	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計	うち高齢者
発生件数	1	17	8	19	14	13	6	78	11
死亡	-	3	1	-	-	1	-	5	-
死者数	-	3	1	-	-	1	-	5	-
負傷者数	2	21	16	22	16	20	10	107	17

※1「死亡」は死亡事故件数で、発生件数の内数である。2「高齢者」は65歳以上で内数である。

5 事故類型別

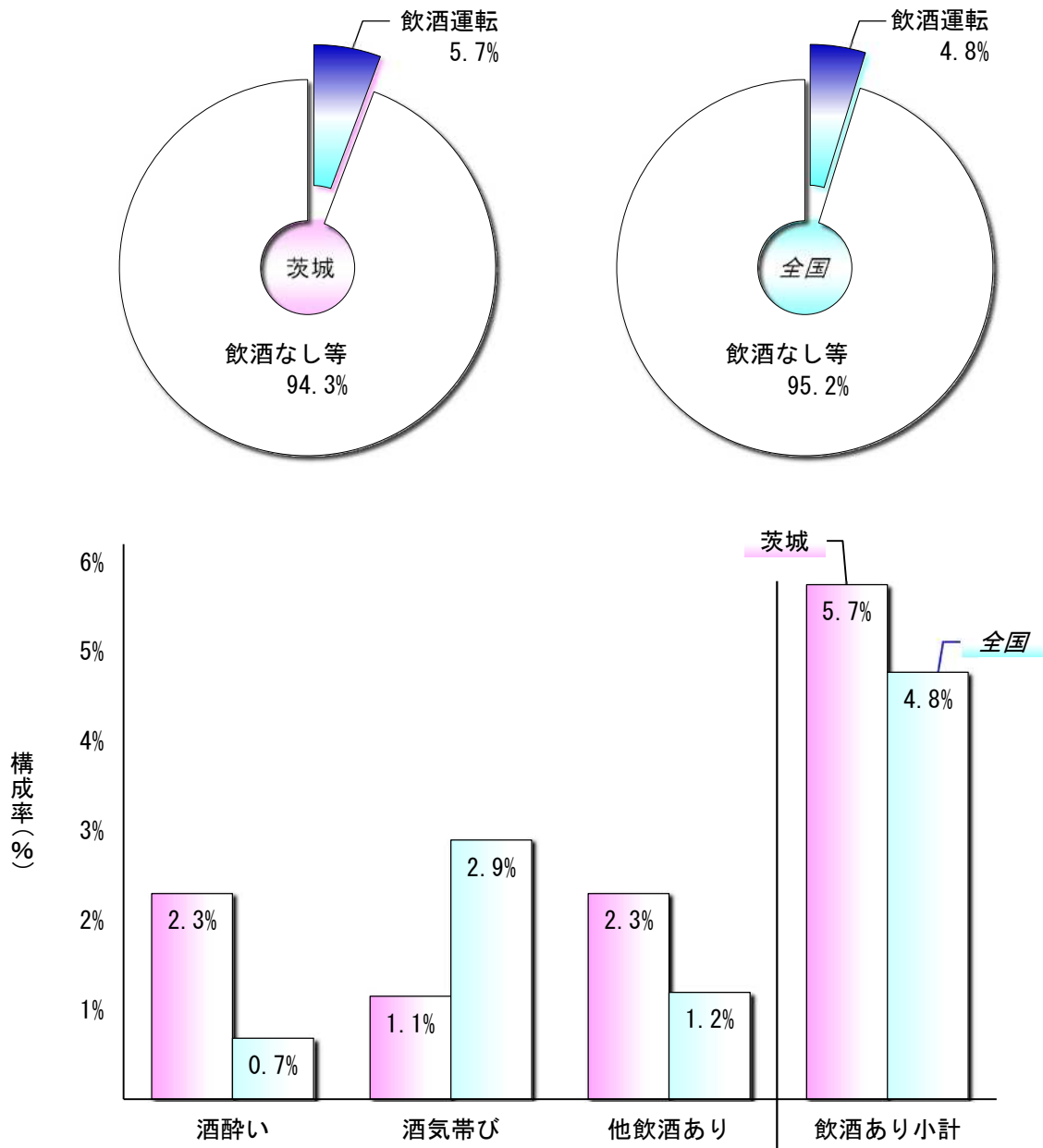
発生件数は「追突」(33件)が最も多く、次いで「正面衝突」(14件)となっています。
 死者数は「車両単独」(2人)が最も多くなっています。



	人対車両	車両相互					車両単独	列車	合計
		正面衝突	追突	出会い頭	右折時	その他			
発生件数	4	14	33	8	2	12	5	-	78
死亡	1	1	-	1	-	-	2	-	5
死者数	1	1	-	1	-	-	2	-	5
負傷者数	3	19	50	14	2	13	6	-	107

6 全国との比較(死亡事故件数)

原付以上の運転者が第1当事者となった、全死亡事故に占める飲酒運転の割合(構成率)を全国と比較すると、0.9ポイント高くなっています。



	原付以上の第1当事者運転者					
	飲酒運転				飲酒なし等	合計
	酒酔い	酒気帯び	他飲酒あり	小計		
茨城	2	1	2	5	82	87
構成率	2.3%	1.1%	2.3%	5.7%	94.3%	100.0%
全国	16	68	28	112	2,236	2,348
構成率	0.7%	2.9%	1.2%	4.8%	95.2%	100.0%

- ※1 対象は、原付以上の運転者が第1当事者となった死亡事故件数である。
 ※2 「酒酔い」とは、アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態をいう。
 ※3 「酒気帯び」とは、身体に政令で定める数値以上のアルコールを保有する状態をいう。
 ※4 「他飲酒あり」とは、上記2、3、以外で身体に酒気を帯びた状態等をいう。
 ※5 「飲酒なし等」には、「調査不能」を含む。